

kenkou-mirai

健康 みらい

春号
健康博覧会特集号



特集 健康博覧会2007



メタボリック

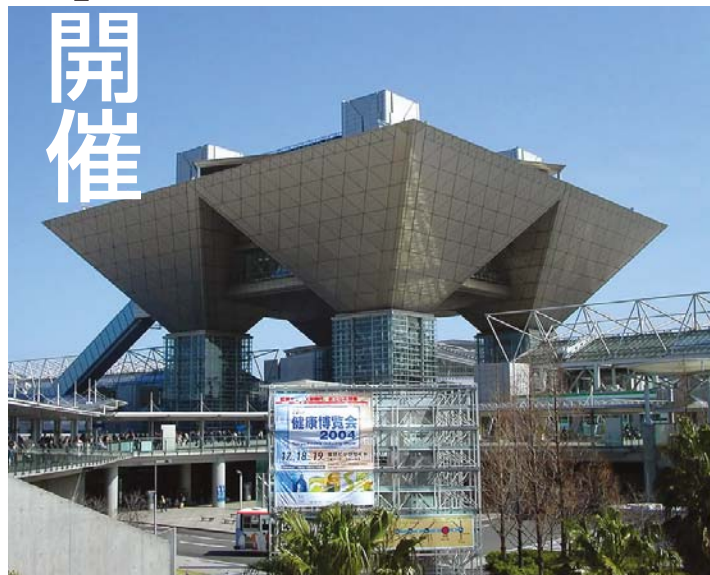
対応ゾーンに注目!!

四半世紀を迎えた健康博覧会

健康博覧会は今年で節目の第25回を迎え、健康産業の祭典として、また情報発信の場としての声価も定まり、一般における知名度も年々高まってきました。その間、わが国は「バブル景気」とバブル崩壊後の「失われた10年」を経験してきたわけですが、そんななかでも、健康博覧会は出展社数、来場者数とも一貫して右肩上がりを記録してきました。とりわけ2005年以降はさらにその勢いを増し、今回は出展社

数では1200社、来場者数4万8000人が予想されています。

業者以外の一般の来場者は、昨年実績では約10パーセントという数字が示されていますが、実感としてはそれ以上の存在感があり、さらにこれは年々大きくなってきているようで、カップルでまた何人かのグループで会場を見て回られる姿が目につくことが多くなってきました。つまり、健康博覧会は単に業者の祭典であるのみならず、「健康意識」の高い方々にとつての年一度の楽しい催し、という意味合いが年々大きくなってきているのです。



健康博覧会2007が3月28～30の三日間、東京有明の東京国際展示場（東京ビッグサイト）で開かれます。（株）東京生活医学研究所は今回で3回目の出展となりますが、前回までの出展品に加え、今回はメタボリック・シンドローム対策の切り札として、新製品「さび止めP」を出展、広範なニーズに応えることのできる商品力の普及を図るとともに、来場者には科学的根拠（エビデンス）に基づいた安全・安心の製品が準備されています。

東京生活医学研究所ブースは東2ホール2G-24

今回の展示についての詳細は、以下の通りです。

東1ホール ウエルネス館

各種健康機器、浄・活水器、空気清浄機、マイナスイオン、フィットネス機器、炭関連製品、マッサージ器、ヘルスチェック機器、遠赤外線健康機器、磁器治療器、機能性衣料、健康寝具、快眠関連製品、その他

東2ホール ヘルスフード館

健康食品、健康茶、サプリメント、エビデンスサプリ、ダイエット食品、ビューティーサプリメント、ハーブ、自然食品、オーガニック食品、マクロビオティック、ペット用食品、その他

東3ホール 健食製造・OEM館

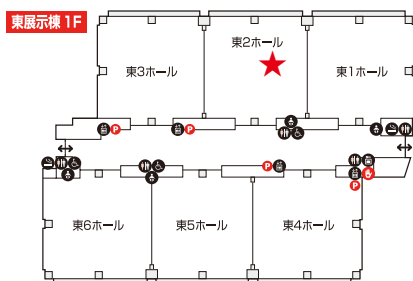
原料素材、加工技術、カプセル、打錠、OEM製造、品質管理、検査システム、包装・パッケージ、CROなど

東4ホール ヘルス&ビューティー館

美容機器・グッズ、自然化粧品、スキンケア・ボディケア商品、フラワーエッセンス、アロマ、ヒーリング、岩盤浴、酸素カプセル、リラクゼーション機器、温浴設備、ゲルマニウム、健康ジュエリー、その他

東京生活医学研究所の出展ブースは、図の★印に示したように、東2ホール、ヘルスフード館の2G-24です。

ヘルス&ビューティー館では、リラクゼーション機器などの体験ができます。また、特設ステージでは、毎日セミナーが行われる予定です。



健康博覧会2007への交通のご案内



東京ビッグサイトへの交通手段は、鉄道のほか、自動車、バス、水上バスなどがあります。鉄道ご利用の場合は下記のように、最寄りJRまたは地下鉄駅より15～30分程度で到着します。

- JR山の手線・京浜東北線新橋駅、地下鉄銀座線・都営浅草線新橋駅(乗換え)ゆりかもめ新橋駅—22分—国際展示場正門駅下車
- 地下鉄有楽町線豊洲駅(乗換え)ゆりかもめ豊洲駅—8分—国際展示場正門駅下車—徒歩3分
- JR山の手線大崎駅(乗換え)りんかい線大崎駅—13分—国際展示場駅下車—徒歩7分
- JR京葉線新木場駅、地下鉄有楽町線新木場駅(乗換え)りんかい線新木場駅—5分—国際展示場駅—徒歩7分

*東京ビッグサイトから徒歩2分、水上バスの有明客船ターミナルからは日の出棧橋経由で両国、浅草方面へ行くことができます。健康博覧会開催中はちょうど隅田川畔の桜が見頃を迎えていることでしょう。時間に余裕のある方にはおすすめです。

*船の科学館へはゆりかもめ国際展示場正門駅から一駅の船の科学館駅が、またフジテレビへは次の台場駅が便利で、いずれも徒歩数分の近さにあります。

健康博覧会2007

お申し込み方法

入場券プレゼントのお知らせ

東京生活医学研究所では、健康博覧会2007の入場券(2枚セット)をまれなくプレゼントいたします。

FAXの場合 ; 045-719-8830

E-mailの場合 ; mirai@seikatsu-igaku.co.jp

宛て下記項目をご記入の上ご送付下さい。

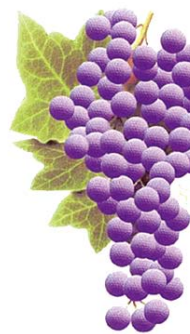
住所 ; _____

氏名 ; _____

ヘルス&ビューティー情報

スポーツ選手が注目する

ブドウ種子ポリフェノール



先日、開催された東京マラソンにも、多くの市民ランナーが参加しましたが、いまスポーツを愛好する人が増えています。運動は健康生活の維持・改善にたいへん重要ですが、有酸素運動を行うと、ヒトの体のなかに活性酸素が多く生じます。この活性酸素は筋肉や血液をつくっている細胞などを酸化させ、体にとっても悪い影響を及ぼすのですが、ブドウ種子ポリフェノールには、運動後の血液中の脂質成分の酸化を抑える作用があるのです。そこで、ブドウ種子ポリフェノールを摂っていれば、過酸化脂質の増加による動脈硬化をあまり心配せずに、

運動することができ、また、運動後の疲労による疲労回復のはたらきもあるのです。このように、エビデンス(科学的根拠)に着目し、プロスポーツの世界でも「サビ止めP」に強い関心が集まっています。ある研究によると、ブドウ種子ポリフェノールを用いると、用いない場合より、運動後の過酸化脂質濃度の上昇率が六分の一以下にまで小さくなるという結果が出ています。

プロのスポーツ選手に限らず、野球、サッカーなど一般のスポーツ愛好家の皆さんから、エアロビクスやジョギング、ウォーキングなどの有酸素運動をなさっている方々の場合も同じです。ブドウ種子ポリフェノールがこれらの方々のアイテムの地位を得る日もそう遠いことではないかもしれません。



東京生活医学研究所 出展品ご紹介

さび止めP



「さび止めP」は今話題のメタボリックシンドローム対策の切り札として注目されているプロアントシアニジン（ぶどう種子ポリフェノール）が主成分です。

人が活性酸素に過剰にさらされると鉄がさびるように体が「さびる」と言われていますが、プロアントシアニジンは活性酸素を中和して体への影響を少なくし、からだ・爽やか・綺麗をキープします。

「さび止めP」は吸収性にすぐれた顆粒で、安全・安心の植物性カプセルタイプとなっており、高品質へのこだわりを追求した高級サプリメントと言えます。

アクチノン



「キノコを食べると健康によい」と昔から言いわれ、キノコを原料として多くの健康食品が生まれていますが、アクチノンの最大の特長は永年私たちが日常的に食べてきた国産のエノキタケ、ブナシメジという誰もが疑わない安全・安心の素材から得られた「多糖体」という成分にあります。

アクチノンに含まれる「多糖体」は低分子であるため経口摂取により、高い生理活性が認められ、二〇〇一年の日本バイオセラピー学会、二〇〇三年の日本癌学会で発表されています。エビデンス（科学的根拠）に裏打ちされた価値あるサプリメントです。

大豆イソフラボンEBプラス



今、大豆製品がさまざまな形で注目されています。「大豆イソフラボンEBプラス」は最近過剰な摂取で話題になったアグリコン型の大豆イソフラボンとは異なるグリコシド型と言われるタイプの大豆サプリメントです。1粒に10mgの大豆イソフラボンを含み、1

日当たりの摂取量の目安を3粒（30mg）とし、さらにアクチノンの主成分であるエノキタケ・ブナシメジ熱水抽出物（EBエキス）をプラスしています。大豆の健康効果を保ち、大豆とキノコのWパワーが期待される安全・安心の考え方に基づいた、女性に好まれるサプリメントです。

イチョウ葉エキスEBプラス



健康長寿でいたいと考える人が多くなっています。心の健康と体の健康のバランスを保ち、スッキリ健やかでありたいと考える方に注目されているのが「イチョウ葉エキスEBプラス」です。

イチョウ葉エキスで注意されなければならぬアレルギー誘発物質であるギンコール酸は規格品で定められている5ppm以下を大きく下回る1ppm以下であり、エビデンス（科学的根拠）に裏打ちされた「EBエキス」とのWパワーが期待されるサプリメントです。

ホームページご紹介

キノコ情報ウェブ版『健康みらい』
<http://www.seikatsu-igaku.co.jp/>



コンテンツ

- キノコde健康
- 今日から始めるアクチノン
- 情報誌「健康みらい」バックナンバー
- おすすめ相談薬局
- キノコ健康リンク集
- こころのサプリ

その他健康に役立つ情報を続々企画中！

健康博覧会2007

限定セット販売のお知らせ

（株）東京生活医学研究所では、健康博覧会2007来場者に、30セット限定で下記の限定セットの販売を行いません。

- さび止めP 120カプセル 6,000円
- イチョウ葉エキスEBプラス 90粒 4,830円
- 大豆イソフラボンEBプラス 90粒 3,990円

合計14,820円相当のサプリメントを

1,000円で販売！

極上 吉上

第11回

東京散歩のすすめ

街歩きは新発見の宝庫

ここ数年、東京都内、なかでも神田から東は深川、本所、向島、西は番町、四谷、神楽坂、北は本郷、上野、谷中、上野、南は築地、佃島あたりでは、天気のいい日には、散歩というより、仕事ではないならなかの目的をもって歩いている人（年齢層としては五〇〜六〇代）を見かけることがますます多くなってきました。案内者に連れられているグループの場合は、例えば芭蕉ゆかりの場所を訪ねる、というようなことが考えられますし、カメラ一式を携えている人の場合は、浜離宮の菜の花を撮影するということもよくあります。いずれにしても、比較的「経済的」かつ真面目な趣味だということができるとは思いません。

のたない祠だけは大火災の跡も復元され、また「開発」の手を免れて残ったのはなぜでしょうか。私たち日本人は由緒ある建築物や歴史的街並みを守ることにあまり熱心ではありません。というよりも、むしろ古いものを嫌い、「更新」することに積極的な意味を感じているようですが、その例外がこれらの祠で、そこには祖先から受け継いだ私たちの「空間感覚」があるようです。つまり、これらの小さな祠が破壊を免れたのは、それが「聖なる空間」だったからです。時代劇などの脇役として「寺社方」というのが出て来ます。江戸時代は寺社地は寺社奉行の管轄で、原則的には町奉行配下の同心などは手をつけることができなかったのです。現代に生きる私たちは不思議な感じがしますが、江戸

世物がかかっていたところで、現在の日比谷映画街とか、テーマパークとは相当ちがいますが、それも江戸庶民の愉しみのひとつだったので、この両国一帯もまた寺社とは別の範疇の空間で、原則的に公権力の及ばない、というか、本当は「聖なる空間」とされてきたわけですが、それは河川敷であると同時に、武蔵と上総の国境地帯、辺境であったからです。このような場所では、交易が行われ、情報が交換されることから、新しいカルチャーが生まれるのです（「総合雑誌」より「漫画週刊誌」から、銀座よりも秋葉原から、アニメや「オタク文化」が生まれたのと同じように）。



銀座八丁目 八官神社

*ご意見、ご要望など何でもけっこうです、編集部あてお寄せ下さい。

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-2-1-910 航海社内 FAX 03-3350-5451

健康みらい 編集部

『健康みらい』第11号 発行 平成19年3月5日

とつが、名もない祠（ほくら）の多いことです。なんといつてもまずはお稲荷さん、「伊勢屋、稲荷に、犬の糞」というのが江戸で多いものを並べた文句だということですから、無理もないことでしょうか、八割方は稲荷社という見当です。次いで、お地藏さん、お不動さんあたりがトップ3でしょうか。半坪に足りない小さな祠で、何の由緒書きもなくても、たぶん江戸時代からそのままここにあるのではないかと思われるものが少なくありません。東京は明治以降でも、関東大震災、二度の東京大空襲で、下町の過半は焼失してしまいましたし、さらにその後「高度経済成長」と「バブル景気」によって古い街並みは根こそぎ失われたわけですが、このような取るに足りない、言わば「文化的価値」

時代の人にとっては合理的だったと思います。科学的宇宙観を学び、高度成長期以降に育った人々には、あるいは分りにくいことなのかも知れませんが、本来、空間は一律ではないのです。ヨーロッパの大聖堂などを訪ねたことがある方ならよく理解されると思いますが、日本の神社の鳥居も同じことで、ここから「聖なる空間が始まる」ということを標示しているわけです。

江戸時代の両国一帯は、吉原の遊廓、芝居町（現在の人形町あたりから浅草に移転した）と並んで、江戸の三大レジャーランド、江戸随一の見世物地帯でした。玉乗りや綱渡りのような曲芸のほかに「人魚のミイラ」とか「一丈二尺のオオイタチ」といったような見世物がかかっていたところ、現在の日比谷映画街とか、テーマパークとは相当ちがいますが、それも江戸庶民の愉しみのひとつだったので、この両国一帯もまた寺社とは別の範疇の空間で、原則的に公権力の及ばない、というか、本当は「聖なる空間」とされてきたわけですが、それは河川敷であると同時に、武蔵と上総の国境地帯、辺境であったからです。このような場所では、交易が行われ、情報が交換されることから、新しいカルチャーが生まれるのです（「総合雑誌」より「漫画週刊誌」から、銀座よりも秋葉原から、アニメや「オタク文化」が生まれたのと同じように）。



キノコの健康力。

アクチノンは、エノキタケおよびブナシメジからの熱水抽出物（EEM）を主原料とする植物性多糖類加工食品です。健康な毎日のため、1日2錠を目安にお召し上がり下さい。

(株)東京生活医学研究所

TEL 03-3445-0944 FAX 03-3445-0957